

プレスリリース

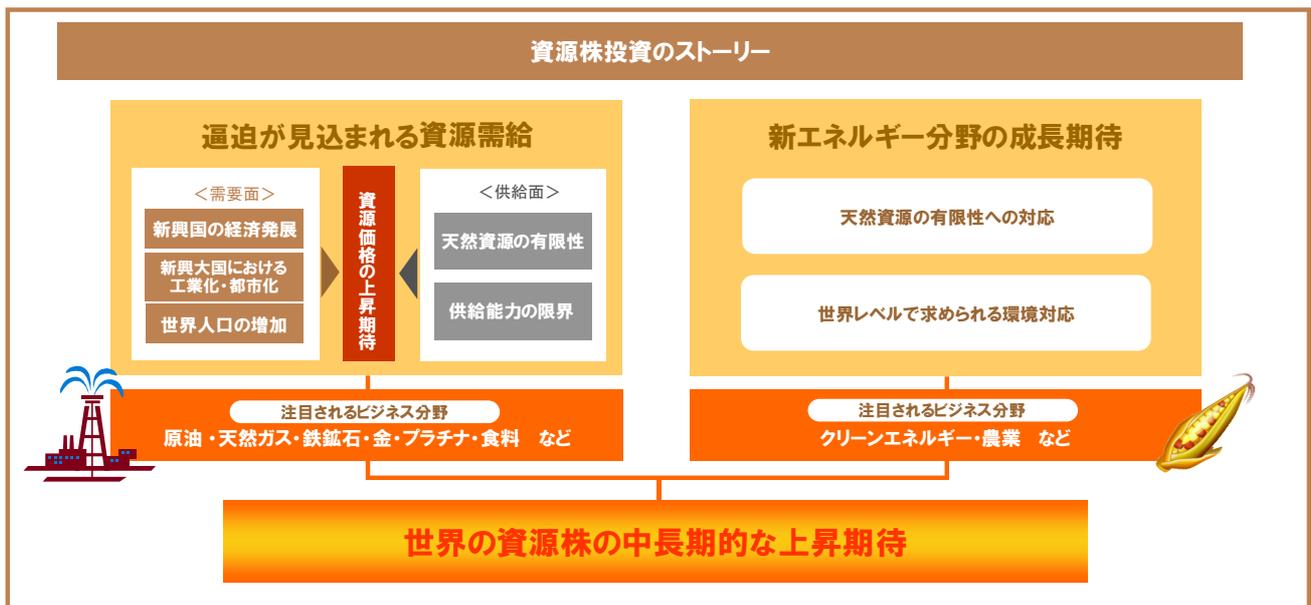
日興アセットマネジメント株式会社

人気の「資源ファンド(株式と通貨)」に年1回決算の「資産成長型」が登場

～「ブラジルリアル」、「南アフリカランド」、「米ドル」の3コース、NISAスタート視野に設定～

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)は、追加型投信「資源ファンド(株式と通貨)」ブラジルリアル・コース(資産成長型)、「同 南アフリカランド・コース(資産成長型)」および「同 米ドル・コース(資産成長型)」の3ファンドを12月4日に設定、運用を開始する予定です。募集はSMBCフレンド証券株式会社と高木証券株式会社が12月4日から行なう予定です。2014年1月のNISA(少額投資非課税制度)のスタートを前に、NISAとの親和性が高いと考えられる“1年決算型”ファンドの品ぞろえを拡充します。

「資源ファンド(株式と通貨)ブラジルリアル・コース/南アフリカランド・コース/米ドル・コース(資産成長型)」は、主として世界の資源株*(米ドル建て^{※1})に投資を行なって中長期的な値上がり益の獲得をめざすファンドです。「ブラジルリアル」「南アフリカランド」の2コースでは、各コースの通貨で為替取引(対米ドル)を行なうことにより、為替取引によるプレミアム(金利差相当分の収益)^{※2}などの享受が期待できます。「米ドル・コース」では、世界の資源株を米ドル建てのまま運用します。決算は年1回、行ないます。



日興アセットは2009年7月から、「資源」をテーマに「株式と通貨」に投資する“毎月分配型”ファンド、「資源ファンド(株式と通貨)」シリーズの運用を行なっています。当初、「ブラジルリアル」、「南アフリカランド」および「オーストラリアドル」の3つの通貨コースでスタートした“毎月分配型”の「資源ファンド(株式と通貨)」は、その後4つの通貨コースを拡充し、全7コース合計の純資産総額が2,419億円(2013年11月15日現在)に達する人気シリーズに成長しています。新たに設定する「資源ファンド(株式と通貨)ブラジルリアル・コース/南アフリカランド・コース/米ドル・コース(資産成長型)」は、既存の人気シリーズの投資コンセプトをそのままに、決算を年1回として、将来の資産形成に向け受け取る分配金額や頻度を抑えたい投資家のみなさまのニーズにお応えする商品設計となっています。

日興アセットでは、2014年1月に始まるNISA(少額投資非課税制度)においては、「資源ファンド(株式と通貨)ブラジルリアル・コース/南アフリカランド・コース/米ドル・コース(資産成長型)」のような“1年決算型”のファンドに対するニーズが高まるとみています。NISAでは毎年100万円の非課税投資枠が付与され、NISA口座で保有している投資信託の分配金を口座内で再投資することができますが、再投資分も非課税投資枠の利用として認識され、投資枠を消化することになります。また、再投資時に使える投資枠が残っていなければ、分配金は一般口座・特定口座で再投資されることとなります。こうしたことから、必ずしも分配金を頻繁に受け取る必要のない投資家のみなさまから“1年決算型”ファンドをお求めになる声が強まると考えられ、今回の新ファンドはこうしたご要望にも対応できるファンドということができます。

日興アセットは引き続き、さらに多様化する投資家のみなさまのニーズにお応えできる、質の高い商品の開発ならびに運用に努めてまいります。

以上

*当ファンドでは、エネルギー株、素材株、農業・食料株などを総称して「資源株」と言います。
 ※1 当ファンドでは、原則として、米国以外の取引所に上場している資源株への投資にあたっては、ADR(米国預託証券)を利用します。
 ※2 各資源国通貨と米ドル間の金利差水準によっては、金利差相当分が為替取引によるコストとなる場合があります。
 ■販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合やスイッチングが行えない場合があります。
 また、販売会社によっては、他のファンドとスイッチングを行なえる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

<「資源ファンド(株式と通貨)ブラジルリアル・コース/南アフリカランド・コース/米ドル・コース(資産成長型)」について>

■お申込メモ

商品分類	追加型投信/内外/株式
ご購入単位	購入単位につきましては、販売会社または委託会社の照会先にお問い合わせください。
ご購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
ご購入不可日	購入申込日がニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に当たる場合は、購入のお申込みの受付(スイッチングを含みます。)は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
信託期間	2023年12月18日まで(2013年12月4日設定)
決算日	毎年12月17日(休業日の場合は翌営業日) ※ただし、初回決算日は2014年12月17日とします。
収益分配	毎決算時に、分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。 ※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
ご換金価額	換金請求受付日の翌営業日の基準価額
ご換金不可日	換金請求日がニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に当たる場合は、換金請求の受付(スイッチングを含みます。)は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
ご換金代金のお支払い	原則として、換金請求受付日から起算して7営業日目からお支払いします。
課税関係	原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の差益は課税の対象となります。 ※課税上は、株式投資信託として取り扱われます。 ※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。(2014年1月1日以降) ※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■手数料等の概要

お客さまには、以下の費用をご負担いただきます。

<お申込時、ご換金時にご負担いただく費用>

- 購入時手数料： 購入時手数料率(スイッチングの際のスイッチング手数料を含みます。)は、3.675%*(税抜 3.5%)を上限として販売会社が定める率とします。
*消費税率が8%になった場合は、3.78%となります。
※分配金再投資コースの場合、収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
※販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合やスイッチングが行なえない場合があります。また、販売会社によっては、他のファンドとスイッチングを行なえる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
《ご参考》
(金額指定で購入する場合)
購入金額に購入時手数料を加えた合計額が指定金額(お支払いいただく金額)となるよう購入口数を計算します。
例えば、100万円の金額指定で購入する場合、指定金額の100万円の中から購入時手数料(税込)をいただきますので、100万円全額が当ファンドの購入金額とはなりません。
(口数指定で購入する場合)
例えば、基準価額10,000円のときに、購入時手数料率3.675%*(税込)で、100万口ご購入いただく場合は、次のように計算します。
購入金額=(10,000円/1万口)×100万口=100万円、購入時手数料=購入金額(100万円)×3.675%*(税込)=36,750円
となり、購入金額に購入時手数料を加えた合計額103万6,750円をお支払いいただくこととなります。
*消費税率が8%になった場合は、上記例示の購入時手数料率(税込)は3.78%になり、それに基づき計算される金額も増加します。
- 換金手数料： ありません。
- 信託財産留保額： ありません。

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

- 信託報酬： 純資産総額に対して年率1.76%*(税抜 1.71%)程度を乗じて得た額が実質的な信託報酬となります。
*消費税率が8%になった場合は、1.79%となります。
信託報酬率の内訳は、当ファンドの信託報酬率が年率1.05%*(税抜 1%)、投資対象とする外国投資信託の組入れに係る信託報酬率が年率0.71%程度となります。
*消費税率が8%になった場合は、1.08%となります。
受益者が実質的に負担する信託報酬率(年率)は、投資対象とする投資信託証券の組入比率や当該投資信託証券の変更などにより変動します。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。
- その他費用： 目論見書などの作成・交付および計理等の業務にかかる費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。
組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息および立替金の利息などについては、その都度、信託財産から支払われます。
※組入有価証券の売買委託手数料などは、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことはできません。

※当ファンドの手数料などの合計額については、投資者のみなさまがファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■委託会社、その他関係法人

- 委託会社： 日興アセットマネジメント株式会社
受託会社： 野村信託銀行株式会社
販売会社： 販売会社については下記にお問い合わせください。
日興アセットマネジメント株式会社
〔ホームページ〕 <http://www.nikkoam.com/>
〔コールセンター〕 0120-25-1404(午前9時～午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

■リスク情報

投資者のみなさまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)のみなさまに帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式(預託証券を含みます。以下同じ。)を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

投資対象とする投資信託証券の主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】【カントリー・リスク】

※ファンドが投資対象とする投資信託証券は、これらの影響を受けて価格が変動しますので、ファンド自身にもこれらのリスクがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

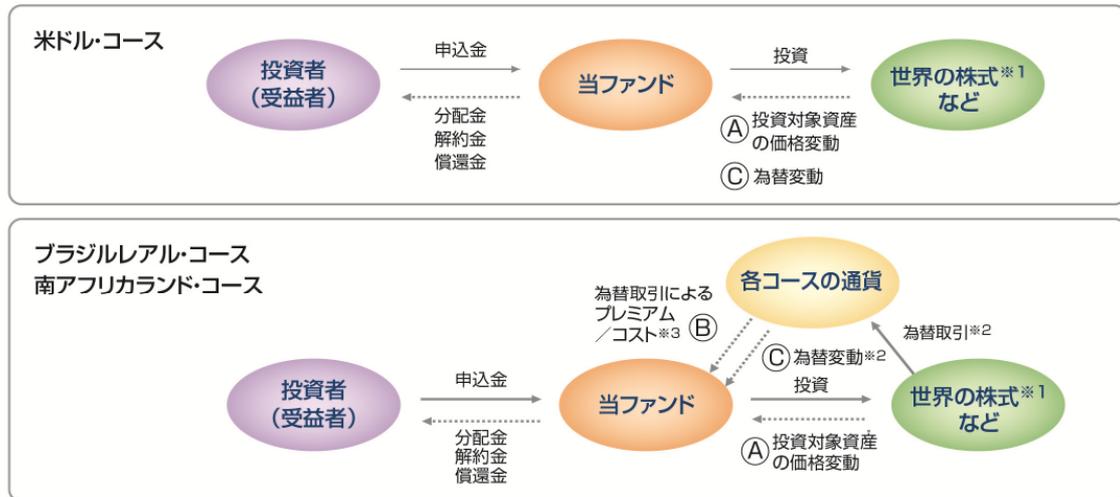
■その他の留意事項

- 当資料は、投資者のみなさまに「資源ファンド(株式と通貨)ブラジルリアル・コース/南アフリカランド・コース/米ドル・コース(資産成長型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 「資源ファンド(株式と通貨)ブラジルリアル・コース/南アフリカランド・コース/米ドル・コース(資産成長型)」は、金融商品取引法(昭和23年法律第25号)第5条の規定により有価証券届出書を2013年11月18日に関東財務局長に提出しており、2013年12月4日よりその効力が発生します。なお、効力発生前に記載内容の訂正が行なわれる場合があります。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者のみなさまに帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡しますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

通貨選択型ファンドの収益に関する留意事項

- 通貨選択型の投資信託は、投資対象資産(株式や債券など)の運用に加えて、為替取引による通貨の運用も行っており、為替取引の対象となる通貨を選択することができます。

通貨選択型の投資信託のイメージ図



- ※1 当ファンドは、外国投資信託を通じて世界の株式に投資を行ないます。
- ※2 各コースの通貨と円の為替変動リスクがあります。
- ※3 為替取引によるプレミアム/コストは、為替取引を行なう通貨間の金利差相当分の収益/費用です。

- 通貨選択型の投資信託の収益源としては、以下の3つの要素が挙げられます。なお、収益源である3つの要素にはリスクが内在しています。詳しくは、「リスク情報」をご覧ください。

収益の源泉		= 株価の値上がり/値下がり + 為替ヘッジプレミアム/コスト + 為替差益/差損
米ドル・コース	収益を得られるケース	<p>▲ 株価の上昇*</p> <p>● 為替ヘッジを行なわないのでありません。</p> <p>■ 為替差益の発生 原資産通貨に対して 円安</p>
	損失やコストが発生するケース	<p>● 株価の下落*</p> <p>■ 為替差損の発生 原資産通貨に対して 円高</p>
収益の源泉		= 株価の値上がり/値下がり + 為替取引によるプレミアム/コスト + 為替差益/差損
ブラジルリアル・コース 南アフリカランド・コース	収益を得られるケース	<p>▲ 株価の上昇*</p> <p>■ プレミアム(金利差相当分の収益)の発生 各コースの通貨の金利が プラス</p> <p>■ 為替差益の発生 各コースの通貨に対して 円安</p>
	損失やコストが発生するケース	<p>● 株価の下落*</p> <p>■ コスト(金利差相当分の費用)の発生 各コースの通貨の金利が マイナス</p> <p>■ 為替差損の発生 各コースの通貨に対して 円高</p>

- *ADRに投資する場合、ADRの価格には、当該現地株式の通貨に対する米ドルの変動が含まれます。そのため、当該現地株式の通貨に対して米ドル安であれば、株価上昇要因、当該現地株式の通貨に対して米ドル高であれば、株価下落要因となります。
- ※市況動向によっては、上記の通りにならない場合があります。

通貨運用に関する留意事項

- 各通貨の運用に当たっては、直物為替先渡取引(NDF取引)を活用する場合があります。
- NDF取引とは、投資対象通貨を用いた受渡を行わず、主に米ドル等による差金決済のみを行なう取引のことを言います。
- NDF取引では、需給や規制などの影響により、為替取引によるプレミアム(金利差相当分の収益)/コスト(金利差相当分の費用)が、短期金利から算出される理論上の水準から乖離する場合があります。そのため、想定している投資成果が得られない可能性があります。
- 為替取引には、為替ヘッジ(原資産通貨を売り、円を買う取引)が含まれています。為替ヘッジの場合、「為替取引によるプレミアム/コスト」を「為替ヘッジプレミアム/コスト」といいます。

＜「資源ファンド(株式と通貨)ブラジルリアル・コース／南アフリカランド・コース／オーストラリアドル・コース／メキシコペソ・コース／トルコリラ・コース／米ドル・コース／円コース」について＞

■お申込メモ

商品分類	追加型投信／内外／株式
ご購入単位	購入単位につきましては、販売会社または委託会社の照会先にお問い合わせください。
ご購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
ご購入不可日	購入申込日がニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に当たる場合は、購入のお申込みの受付(スイッチングを含みます。)は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
信託期間	【ブラジルリアル・コース】【南アフリカランド・コース】【オーストラリアドル・コース】 2019年6月17日まで(2009年7月31日設定) 【メキシコペソ・コース】【トルコリラ・コース】【米ドル・コース】 2024年6月17日まで(2013年9月18日設定) 【円コース】 2019年6月17日まで(2012年4月2日設定)
決算日	毎月17日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	【ブラジルリアル・コース】【南アフリカランド・コース】【オーストラリアドル・コース】【円コース】 毎決算時に、分配金額は、委託会社が決定するものとし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことをめざします。 ※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 ※「原則として、安定した分配を行なう」方針としていますが、これは、運用による収益が安定したものになることや基準価額が安定的に推移することなどを示唆するものではありません。また、基準価額の水準、運用の状況などによっては安定した分配とならない場合があることにご留意ください。 【メキシコペソ・コース】【トルコリラ・コース】【米ドル・コース】 2013年11月以降の毎決算時に、分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。 ※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
ご換金価額	換金請求受付日の翌営業日の基準価額
ご換金不可日	換金請求日がニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に当たる場合は、換金請求の受付(スイッチングを含みます。)は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
ご換金代金のお支払い	原則として、換金請求受付日から起算して7営業日目からお支払いします。
課税関係	原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の差益は課税の対象となります。 ※課税上は、株式投資信託として取り扱われます。 ※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。(2014年1月1日以降) ※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■委託会社、その他関係法人

- 委託会社： 日興アセットマネジメント株式会社
 受託会社： 野村信託銀行株式会社
 販売会社： 販売会社については下記にお問い合わせください。
 日興アセットマネジメント株式会社
 [ホームページ] <http://www.nikkoam.com/>
 [コールセンター] 0120-25-1404(午前9時～午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

■手数料等の概要

お客さまには、以下の費用をご負担いただきます。

<お申込時、ご換金時にご負担いただく費用>

- 購入時手数料：
購入時手数料率は、3.675%*(税抜 3.5%)を上限として販売会社が定める率とします。
*消費税率が8%になった場合は、3.78%となります。
※分配金再投資コースの場合、収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
《ご参考》
(金額指定で購入する場合)
購入金額に購入時手数料を加えた合計額が指定金額(お支払いいただく金額)となるよう購入口数を計算します。
例えば、100万円の金額指定で購入する場合、指定金額の100万円の中から購入時手数料(税込)をいただきますので、100万円全額が当ファンドの購入金額とはなりません。
(口数指定で購入する場合)
例えば、基準価額10,000円のとときに、購入時手数料率3.675%*(税込)で、100万口ご購入いただく場合は、次のように計算します。
購入金額=(10,000円/1万口)×100万口=100万円、購入時手数料=購入金額(100万円)×3.675%*(税込)=36,750円
となり、購入金額に購入時手数料を加えた合計額103万6,750円をお支払いいただくこととなります。
*消費税率が8%になった場合は、上記例示の購入時手数料率(税込)は3.78%になり、それに基づき計算される金額も増加します。
- 換金手数料：ありません。
- 信託財産留保額：ありません。
- スイッチング手数料：
スイッチング手数料は、1.05%*(税抜 1.0%)を上限として、販売会社が定める率とします。
*消費税率が8%になった場合は、1.08%となります。
※販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合やスイッチングが行えない場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

- 信託報酬：
純資産総額に対して年率 1.76%*(税抜 1.71%)程度を乗じて得た額が実質的な信託報酬となります。
*消費税率が8%になった場合は、1.79%となります。
信託報酬率の内訳は、当ファンドの信託報酬率が年率1.05%*(税抜1%)、投資対象とする外国投資信託の組入れに係る信託報酬率が年率0.71%程度となります。
*消費税率が8%になった場合は、1.08%となります。
受益者が実質的に負担する信託報酬率(年率)は、投資対象とする投資信託証券の組入比率や当該投資信託証券の変更などにより変動します。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。
 - その他費用：
【ブラジルリアル・コース】【南アフリカランド・コース】【オーストラリアドル・コース】
目論見書などの作成・交付にかかる費用および監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%以内を乗じて得た額が信託財産から支払われます。
組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息および立替金の利息などについては、その都度、信託財産から支払われます。
※組入有価証券の売買委託手数料などは、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことはできません。
【メキシコペソ・コース】【トルコリラ・コース】【米ドル・コース】【円コース】
目論見書などの作成・交付および計理等の業務にかかる費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%以内を乗じて得た額が信託財産から支払われます。
組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息および立替金の利息などについては、その都度、信託財産から支払われます。
※組入有価証券の売買委託手数料などは、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことはできません。
- ※当ファンドの手数料などの合計額については、投資者のみなさまがファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

日興アセットマネジメント株式会社

〒107-6242 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

www.nikkoam.com

■リスク情報

投資者のみなさまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)のみなさまに帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式(預託証券を含みます。以下同じ。)を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

投資対象とする投資信託証券の主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】【カントリー・リスク】

※ファンドが投資対象とする投資信託証券は、これらの影響を受けて価格が変動しますので、ファンド自身にもこれらのリスクがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

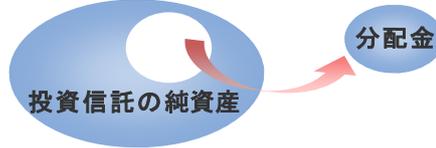
■その他の留意事項

- 当資料は、投資者のみなさまに「資源ファンド(株式と通貨)ブラジルリアル・コース／南アフリカランド・コース／オーストラリアドル・コース／メキシコペソ・コース／トルコリラ・コース／米ドル・コース／円コース」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者のみなさまに帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡しますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

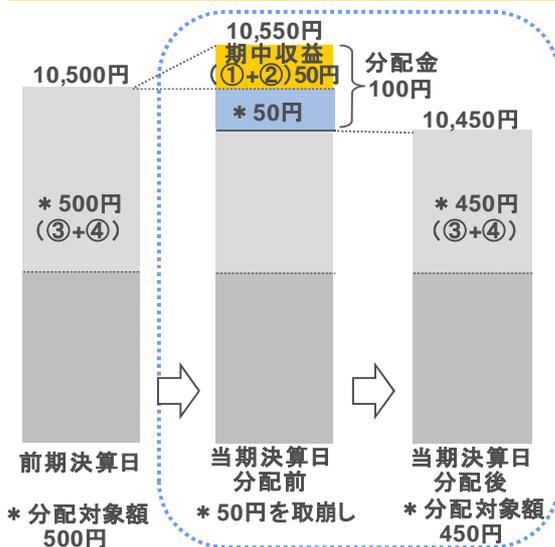
投資信託で分配金が支払われるイメージ



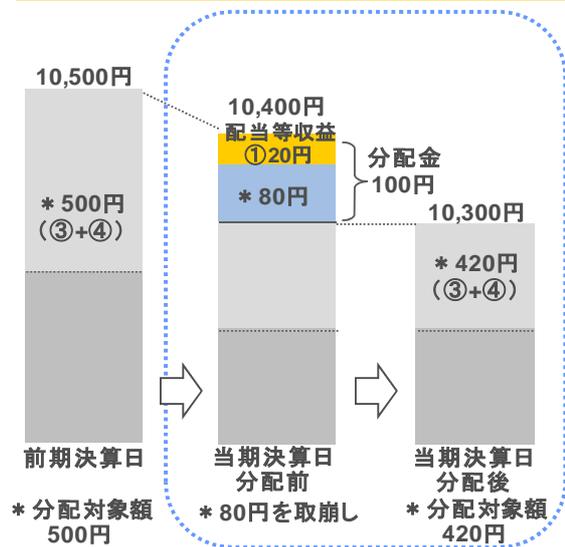
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

前期決算から基準価額が上昇した場合



前期決算から基準価額が下落した場合

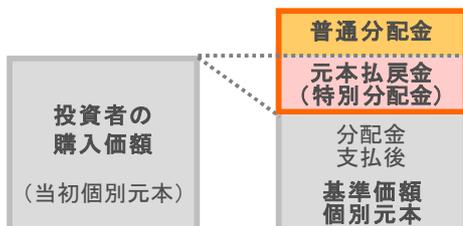


(注)分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

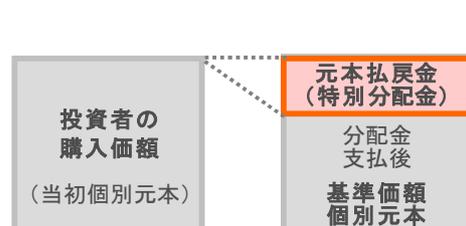
※上記はイメージであり、将来の分配金の支払いおよび金額ならびに基準価額について示唆、保証するものではありません。

- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりの方が小さかった場合も同様です。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。

普通分配金 : 個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。
元本払戻金(特別分配金) : 個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

日興アセットマネジメント株式会社

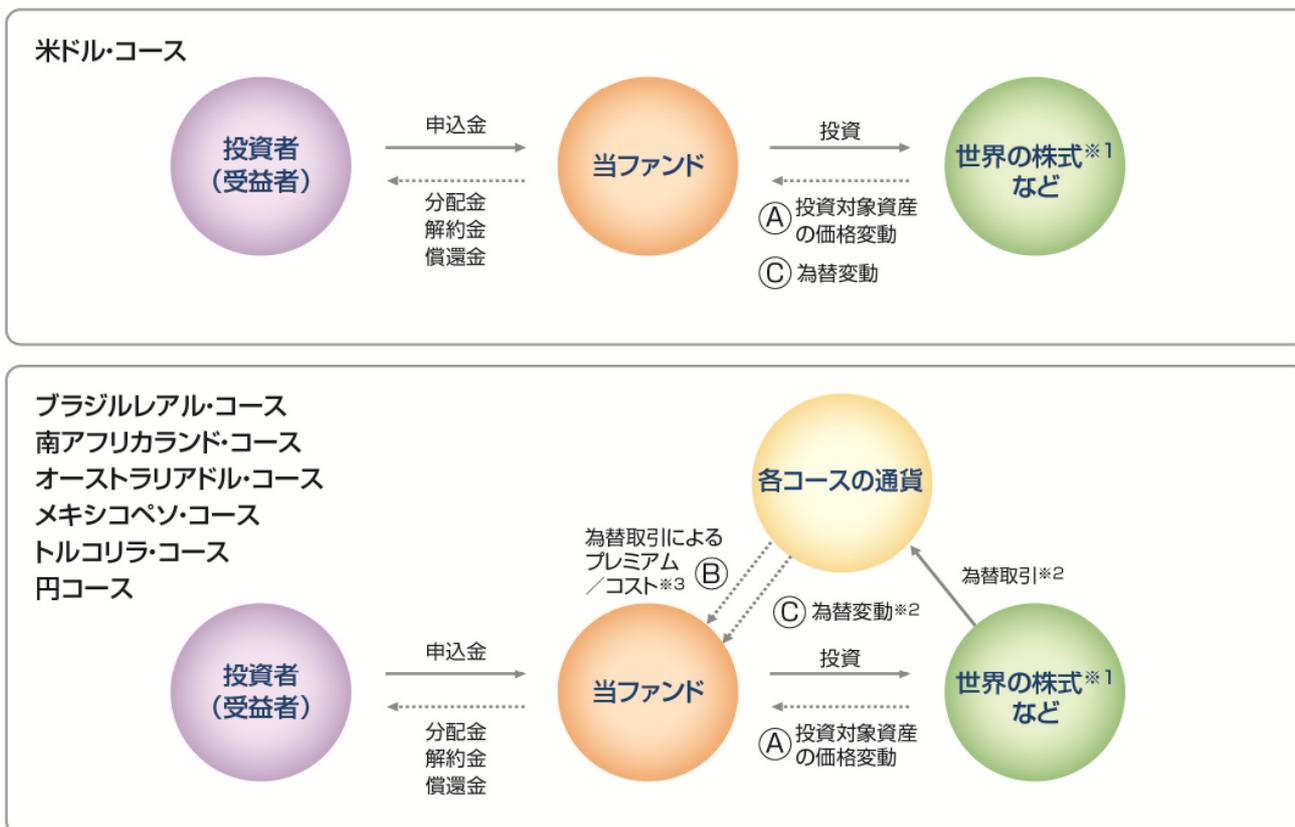
〒107-6242 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

www.nikkoam.com

通貨選択型ファンドの収益に関する留意事項

- 通貨選択型の投資信託は、投資対象資産(株式や債券など)の運用に加えて、為替取引による通貨の運用も行っており、為替取引の対象となる通貨を選択することができます。

通貨選択型の投資信託のイメージ図



- ※1 当ファンドは、外国投資信託を通じて世界の株式に投資を行いません。
- ※2 円コースは、原則として為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図ります。ただし、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。各コースの通貨が円以外の場合には、各コースの通貨と円の為替変動リスクがあります。
- ※3 為替取引によるプレミアム/コストは、為替取引を行なう通貨間の金利差相当分の収益/費用です。

- 通貨選択型の投資信託の収益源としては、以下の3つの要素が挙げられます。なお、収益源である3つの要素にはリスクが内在しています。詳しくは、「リスク情報」をご覧ください。

		①	+	②	+	③
	収益の源泉	株価の値上がり/値下がり		為替ヘッジプレミアム/コスト		為替差益/差損
米ドル・コース	収益を得られるケース	株価の上昇*		為替ヘッジを行なわないのでありません。	為替差益の発生 原資産通貨に対して 円安	
	損失やコストが発生するケース	株価の下落*				為替差損の発生 原資産通貨に対して 円高
円コース	収益を得られるケース	株価の上昇*		ヘッジプレミアムの発生 円の金利 - 米ドル金利 が プラス	原則として 為替ヘッジを行ない、 為替変動リスクの 低減を図ります。	
	損失やコストが発生するケース	株価の下落*		ヘッジコストの発生 円の金利 - 米ドル金利 が マイナス		
ブラジルリアル・コース 南アフリカランド・コース オーストラリアドル・コース メキシコペソ・コース トルコリラ・コース	収益を得られるケース	株価の上昇*		プレミアム (金利差相当分の収益)の発生 各コースの 通貨の金利 - 米ドル金利 が プラス	為替差益の発生 各コースの通貨に対して 円安	
	損失やコストが発生するケース	株価の下落*		コスト (金利差相当分の費用)の発生 各コースの 通貨の金利 - 米ドル金利 が マイナス	為替差損の発生 各コースの通貨に対して 円高	

*ADRに投資する場合、ADRの価格には、当該現地株式の通貨に対する米ドルの変動が含まれます。そのため、当該現地株式の通貨に対して米ドル安であれば、株価上昇要因、当該現地株式の通貨に対して米ドル高であれば、株価下落要因となります。

※市況動向によっては、上記の通りにならない場合があります。

通貨運用に関する留意事項

- 各通貨の運用に当たっては、直物為替先渡取引(NDF取引)を活用する場合があります。
- NDF取引とは、投資対象通貨を用いた受渡を行わず、主に米ドル等による差金決済のみを行なう取引のことを言います。
- NDF取引では、需給や規制などの影響により、為替ヘッジプレミアム/コストが、短期金利から算出される理論上の水準から乖離する場合があります。そのため、想定している投資成果が得られない可能性があります。
- 為替取引には、為替ヘッジ(原資産通貨を売り、円を買う取引)が含まれています。為替ヘッジの場合、「為替取引によるプレミアム/コスト」を「為替ヘッジプレミアム/コスト」といいます。

日興アセットマネジメント株式会社

〒107-6242 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

www.nikkoam.com

日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメントグループ* (以下、日興アセット)は、アジア・オセアニア地域を中核として展開する「アジアの資産運用会社」で、運用資産残高約 15.4 兆円**を有します。1959 年の設立から半世紀以上にわたり、個人投資家のみなさまには多様な金融商品を、年金基金や事業法人などの機関投資家のみなさまには付加価値のある高品質な運用サービスを提供しています。

日興アセットは、銀行や証券会社、ゆうちょ銀行など国内の販売チャネルと、海外に広がる販売チャネルをあわせて、アジア・オセアニア地域で最大規模の 300 社超の販売ネットワークを通じてお客さまに投資信託を提供しています。主に日本株式や債券、不動産投資信託(REIT)に投資する自社運用のファンドに加え、世界の優れた運用会社の運用力を活用する「ワールドシリーズ・ファンド・プラットフォーム」により、お客さまのニーズに合った幅広い商品を提供しています。

1999 年に国内初の社会的責任投資(SRI)ファンドを設定したほか、国内の資産運用会社として他に先駆けて ISO14001(環境マネジメントに関する国際標準規格)の認証を 2001 年に取得するなど、社会的責任活動に積極的に取り組んでいます。また、リッパージャパン、アジアンインベスター、R&I などの外部評価機関から、権威ある賞を受賞しています。

日興アセットが擁するネットワークは、東京本社をはじめ、シンガポール、香港、マレーシア、中国、インド、オーストラリア、ニュージーランドとアジア・オセアニアの 8 つの国・地域に広がっており、地域ごとに現地の特性に応じた経営を展開する「マルチ・ローカル戦略」を実践しています。ロンドンならびにニューヨークにもオフィスを構え、米国・欧州ならびに中東で投資家のみなさまにサービスを提供しています。

*日興アセットマネジメント株式会社、海外子会社および海外関連会社の総称

**日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の 2013 年 6 月末現在のデータ

日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 368 号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

日興アセットマネジメント株式会社

〒107-6242 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

www.nikkoam.com